



2026年4月18日
水戸市
イオン株式会社
イオンフィナンシャルサービス株式会社

水戸市とイオン株式会社との包括連携協力に関する協定締結について 水戸市のにぎわいを創造する事業へ貢献するご当地WAONも発行

茨城県水戸市（市長：高橋 靖）とイオン株式会社（取締役 代表執行役社長：吉田 昭夫）は2026年4月18日、包括連携協力に関する協定を締結します。

水戸市とイオンは、これまでも“イオンモール水戸内原”にて水戸発祥のボードゲームオセロの普及イベント「水戸市オセロデー」の開催やデジタルサイネージ等を活用した情報発信、クーリングシェルターによる熱中症対策などの連携した取り組みを行ってきました。

【主な連携事項】

- (1) 子育て・教育に関すること
- (2) 産業の振興・まちなかの活性化に関すること
- (3) 健康都市づくりに関すること
- (4) 安全・安心な暮らしに関すること
- (5) 文化・スポーツの振興に関すること
- (6) ゼロカーボン・エコシティに関すること
- (7) デジタルまちづくりに関すること
- (8) その他、必要と認める事項に関すること

本協定の取り組みの一環として、イオンは水戸市に貢献するご当地WAON「水戸偕楽園花火WAON」を4月18日に発行します。カード表面には、内閣総理大臣賞歴代最多受賞を誇る水戸の花火師野村陽一氏が手掛ける花火を、裏面には水戸の梅まつりや千波湖などをデザインしました。



<表面>



<裏面>



AEON Pay(チャージ払い)
WAON タッチ

イオンは、2009年より全国各地の自治体との連携のもと、利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」を発行しています。全国のAEON Pay加盟店約415万カ所、WAON加盟店約160万カ所で、「水戸偕楽園花火WAON」をご利用いただくと、その利用金額の一部をイオンが水戸市に寄付し、水戸市は、水戸偕楽園花火をはじめとするにぎわいを創造する事業の取り組みに活用します。本協定締結を契機に、より一層幅広い分野における連携を強化し、市民サービスの向上を図っていきます。

■これまでの水戸市とイオンの取り組み例

【水戸市オセロデーを“イオンモール水戸内原”で開催】

オセロ発祥の地である水戸市が主催する「オセロデー」を“イオンモール水戸内原”にて開催しました。会場ではオセロ体験ブースのほか、オセロにまつわる歴史展示、館内周遊オセロクイズなどを実施。水戸市発祥のオセロを広く知っていただく機会となりました。



ご参考



【ご当地WAONとは】

イオンは、AEON Pay および電子マネーWAON（以下WAON）を「いつでも」「どこでも」「誰でも」お気軽に使用いただけるキャッシュレス決済として、利用できる店舗・事業者等の拡大に取り組んでいます。ご利用いただいた金額の一部が地域貢献につながる「ご当地WAON」の取り組みは2009年4月25日、島根県大田市との「石見銀山WAON」からスタートしました。

これまでに、全国累計で「197種類」（2026年4月17日時点）のご当地WAONを発行しており、「水戸偕楽園花火WAON」は198種類目のご当地WAONとなります。今後も各自治体と連携のうえ、地域貢献活動の輪を広げてまいります。



ご当地WAONがギネス世界記録™に認定

ご当地WAONは2026年3月24日、『電子マネーの寄付金プログラムで提携している自治体数の記録』※“提携自治体数193”としてギネス世界記録™に認定されました。ご当地WAONは、カード型電子マネーWAONもしくはスマホからのWAONおよびAEON Pay（チャージ払い）にてご利用いただけます。

※：正式記録タイトル

（英）Most municipalities partnered in a regional e-money card donation programme

（日）電子マネーの寄付金プログラムで提携している自治体数の記録

【「水戸偕楽園花火WAON」のご利用について】

カード型の電子マネーWAONは、水戸市内の「イオン」を中心に発行手数料300円（税込）にて販売します。

また、イオンのトータルアプリ「iAEON（アイイオン）」または「AEON Pay アプリ」をダウンロードいただき、AEON Pay チャージ払いおよびWAONタッチの支払いをご利用時に「水戸偕楽園花火WAON」をご当地応援先として設定することでもご利用いただけます。（スマートフォンでのAEON Pay およびWAONの発行手数料は無料です。）